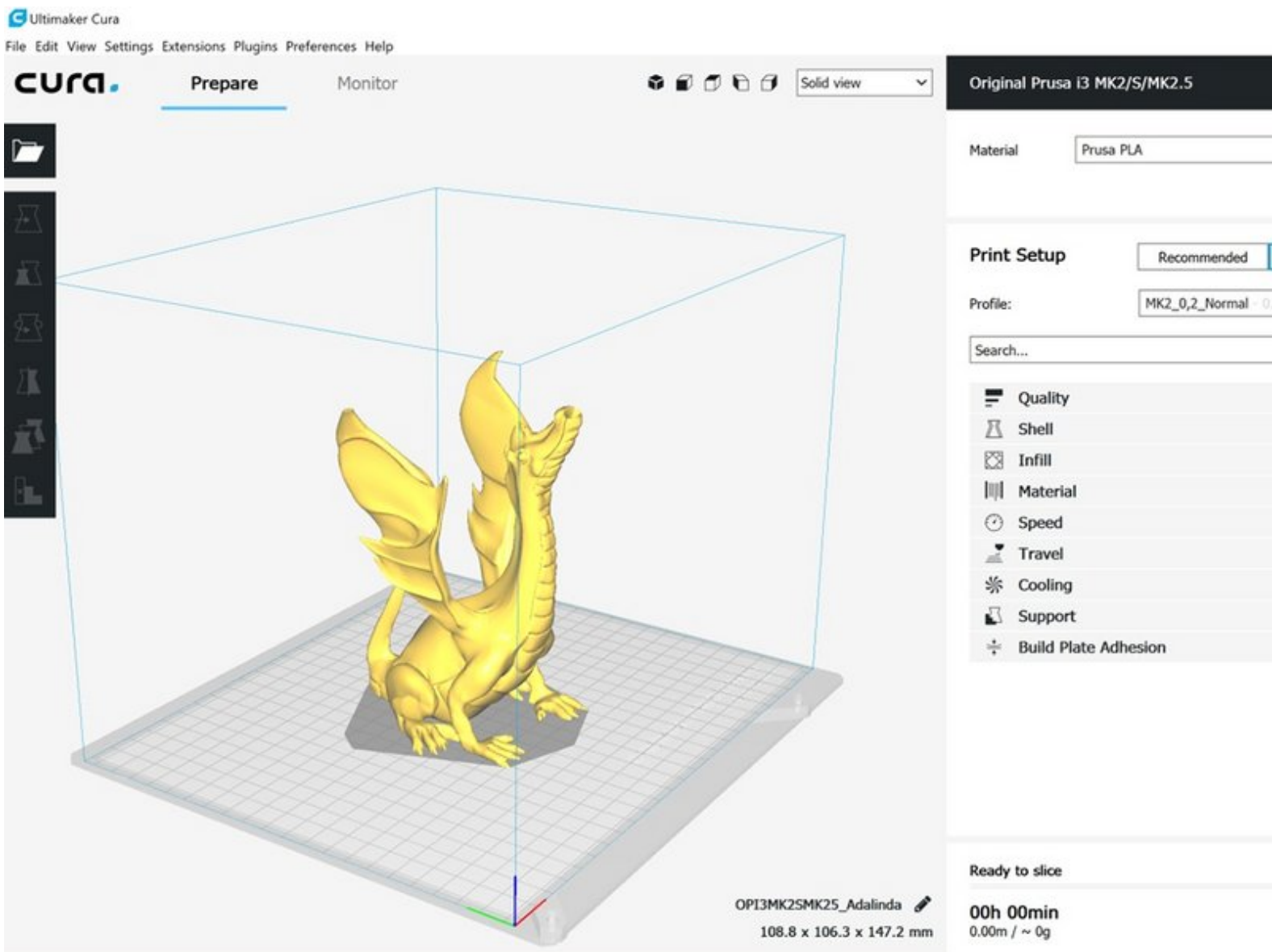


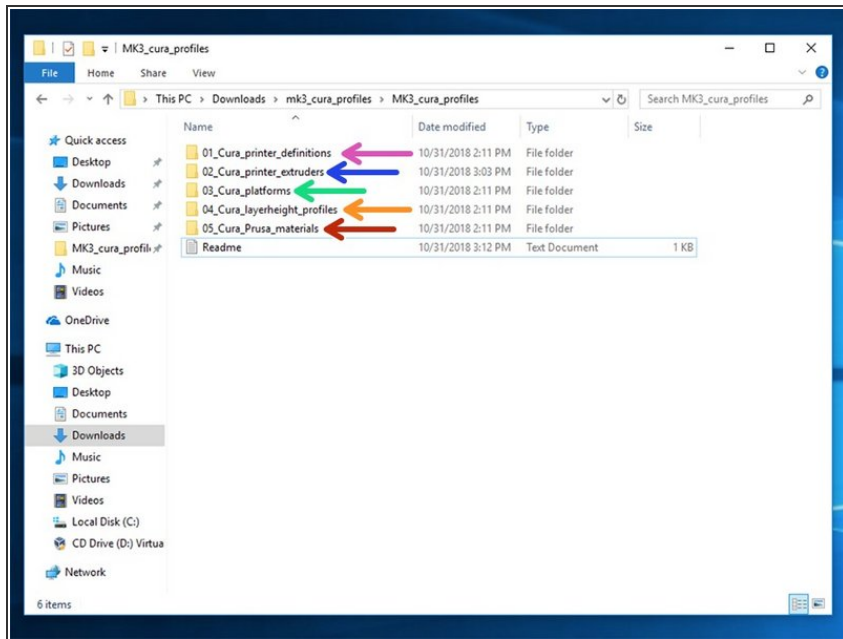


# Curaへのプロファイルのインポート方法 (Windows & macOS)

Written By: Dozuki System



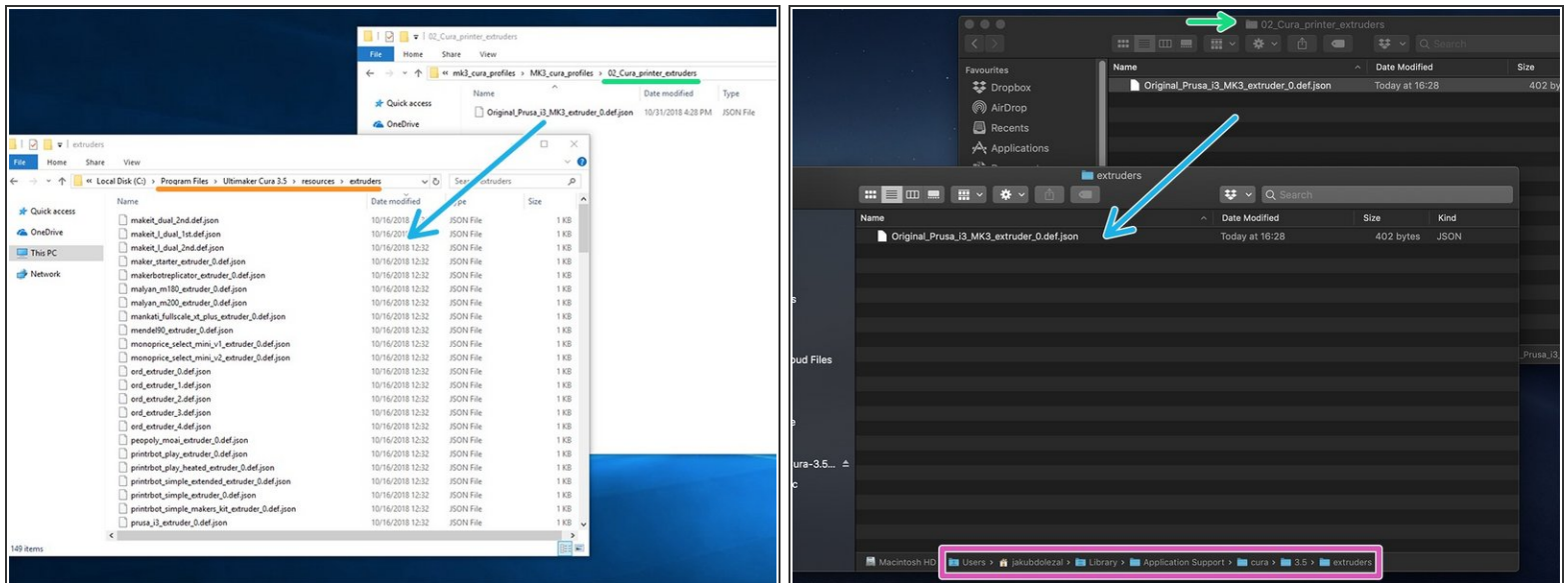
## Step 1 — パッケージの中身



- パッケージには、Curaにインポート (またはコピー) する必要のある、いくつかのサブフォルダが用意されています。
- フォルダー  
**01\_Cura\_printer\_profiles** には、プリンターの寸法、スピードなどのパラメーターが設定されているプロファイルが含まれています。
- フォルダー **02\_Cura\_platforms** には、プラットフォーム (ヒットベッド) のプロファイルが含まれています。これは、ソフトウェア上での単なる視覚効果のために用意されているものですが、ヒートベッドのどの場所にオブジェクトがプリントされるのかを、あらかじめ認識するのに非常に役に立つプロファイルです。
- フォルダー  
**03\_Cura\_layerheight\_profiles** には、様々なレイヤーの高さ (プリント品質) の設定ファイルが含まれています。
- フォルダー  
**04\_Cura\_Prusa\_materials** には、様々な材料のデータが含まれています。Curaのデフォルトの値は、Prusa フィラメントで推奨されている値とは異なるため、これらのプロファイルはインポートされることをお勧めします。

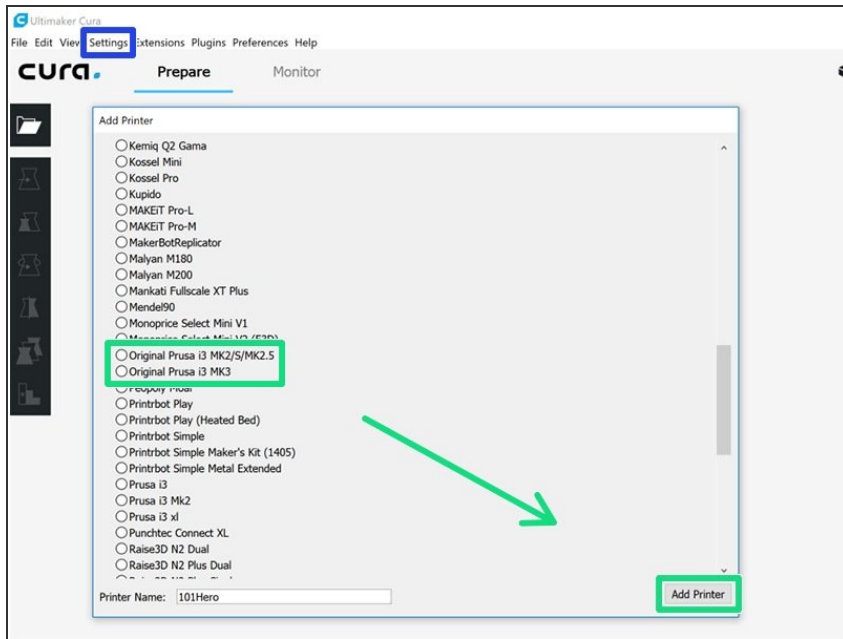
- フォルダー  
**05\_Cura\_Prusa\_materials** には、様々な材料のデータが含まれています。Cura のデフォルトの値は、Prusa フィラメントで推奨されている値とは異なるため、これらのプロファイルはインポートされることをお勧めします。
- ① ファイル Readme.txt には、このパッケージへの変更点の概要が記載されています。興味をお持ちでなければ、こちらのファイルをお使いいただく必要はありません ;)

## Step 2 — Importing Prusa printers (part 2) [進行中の翻訳]



- Open the unzipped package and go to the folder: **02\_Cura\_printer\_extruders**
- **MS Windows:** in a second window head to **C:\Program Files\Ultimaker Cura 3.5\resources\extruders**
- **Apple macOS:** in a second window head to **/Users/YOURUSERNAME/Library/Application Support/cura/3.5/extruders**
- ⓘ The path can slightly differ, for example, if you have a different version of Cura installed. Also on macOS this folder is hidden.
- Copy the file(s) "...def.json" from the package to the Cura folder.

## Step 3 — Prusa プリンターのインポート (パート2)



① ここからのステップは、MS Windows と Apple macOS で共通となっています。

- **Cura ソフトウェア** を起動してください。

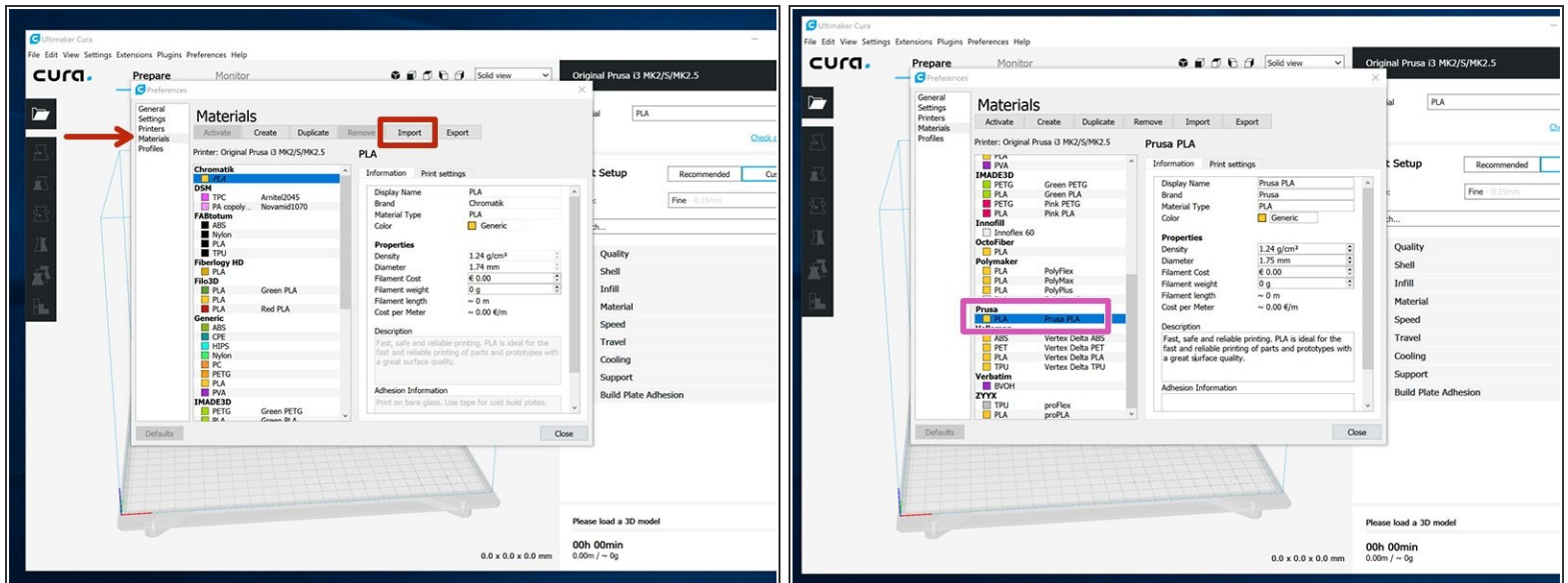
- 初回起動時には、プリンターを追加するかどうか尋ねられます。リストから、**Other** をクリックし、あなたのプリンターを選択してください。

⚠ **"Original Prusa i3..."** から始まる名前のプロファイルのみから選択してください。これらのプロファイルは当社で開発、テストが行われたものです。もし名前に "Original" と記載がない場合には、そのプロファイルは別の会社によって作られたものです。

- 既にCuraを使われたことがある場合には、**Settings -> Printer -> Add printer** から、あなたのプリンターを選択してください。

① Cura では1回につき1台のプリンターのみ登録できます。もし複数台のプリンターを追加されたい場合には、このステップを繰り返してください。

## Step 4 — 材質の設定のインポート



- **Materials -> Import** をクリックします。
- ドライブから、プロファイル (フォルダー **04\_Cura\_Prusa\_materials**) を選択し、開きます。残念ながら、Curaでは複数のプロファイルを同時にインポートすることができません。
- 新しい材質プロファイルは **Prusa** のと名付けられたリストの下に表示されます。(例: Prusa PLA) **Activate** をクリックすることでプロファイルを選択することもできますが、メイン画面のドロップダウンメニューからプロファイルを選択することでアクティブにすることもできます。
- 必要な材質のプロファイル全てのインポートが終わるまで、このステップを繰り返してください。